

- 薬草園 一般開放「草木染めの神秘」**
 10月6日(月)~10日(金)の5日間 9:00~17:00
 薬学部薬用植物園(徳島市国府町日開536番地3)
 問い合わせ先:薬学部薬用植物園 tel:088-642-1444
- 第23回TPN研修会**
 「保険薬局薬剤師の学習方法
 ~関節リウマチに実際の薬歴を用いて~」
 10月8日(水)18:30~20:00 / 薬学部第1講義室
 問い合わせ先:tel:088-633-7835
 E-mail:tpn@ph.tokushima-u.ac.jp
- 徳島大学・広島大学GP関連合同シンポジウム**
 「社会的ニーズに対応した薬剤師養成教育の実践と展望」
 10月10日(金)14:00~17:50 / 長井記念ホール(蔵本キャンパス)
 問い合わせ先:薬学部医療人GP推進室 tel:088-633-7835
 E-mail:yakugaku-gp@ph.tokushima-u.ac.jp
- 平成20年度医療人GP講演会**
 「先駆的研究の面白さを先輩から聞こう」
 10月16日(木)13:00~15:00 / 長井記念ホール(蔵本キャンパス)
 問い合わせ先:薬学部医療人GP推進室 tel:088-633-7835
 E-mail:yakugaku-gp@ph.tokushima-u.ac.jp
- 徳島ビジネスチャレンジメッセ**
 10月16日(木)~18日(土) / アステイ徳島
 問い合わせ先:産学連携研究企画部 tel:088-656-7592
 E-mail:center@ccr.tokushima-u.ac.jp
- 平成20年度徳島大学職員文化祭**
 10月17日(金)~11月7日(金) / 徳島大学 ガレリア新蔵
 問い合わせ先:総務部 企画・評価課
 福原偵次 tel:088-656-7642
 E-mail:fukuhara@jim.tokushima-u.ac.jp
- 第20回国立大学法人共同研究センター長等会議開催**
 平成20年10月23日~24日 / ホテルクレメント徳島
 問い合わせ先:研究国際部産学連携・研究推進課
 tel:088-656-7007
 E-mail:sangaku@ccr.tokushima-u.ac.jp
- 徳島県「ものづくり」展示商談会in KOBELCO**
 10月29日(水)~30日(木)
 神戸製鋼所・神戸総合技術研究所(神戸市)
 問い合わせ先:産学連携研究企画部 tel:088-656-7592
 E-mail:center@ccr.tokushima-u.ac.jp
- 徳島大学学祭**
 11月1日(土)~3日(月)
 徳島大学常三島キャンパス、蔵本キャンパス
 問い合わせ先:学務部学務課学生支援係
 tel:088-656-7086,7287
 E-mail:gkshienk@jim.tokushima-u.ac.jp
- 第24回TPN研修会行政薬剤師の業務を通じて**
 11月5日(水)18:30~20:00 / 薬学部第1講義室
 問い合わせ先:tel:088-633-7835
 E-mail:tpn@ph.tokushima-u.ac.jp
- 仕事研究セミナー&合同企業研究セミナー**
 11月5日(水)、10日(月)
 創成学習スタジオ(徳島大学工学部共通講義棟6階)
 問い合わせ先:就職支援室 tel:088-656-7635
 E-mail:gkseisyu@jim.tokushima-u.ac.jp
- 佐那河内村タウンミーティング**
 11月23日(日) / 佐那河内中学校体育館
 問い合わせ先:企画・評価課社会貢献係 tel:088-656-9752
 E-mail:khkokuenc@jim.tokushima-u.ac.jp
- 第54回中・四国国立大学連合演奏会・美術展覧会**
 (音楽)11月29日(土)~30日(日) / 鳴門市文化会館
 (美術)11月28日(金)~30日(日) / 徳島県郷土文化会館
 問い合わせ先:学務部学務課学生支援係
 tel:088-656-7086,7287
 E-mail:gkshienk@jim.tokushima-u.ac.jp
- 口腔からQOL向上を目指す連携研究シンポジウム**
 「長寿と健康の調和をめざして」
 11月29日(土)14:00~16:00 / 長井記念ホール(蔵本キャンパス)
 問い合わせ先:大学院HBS研究部口腔顎顔面補綴学
 tel:088-633-7346
 E-mail:hotetsu@dent.tokushima-u.ac.jp
- 業界研究セミナー&合同企業研究セミナー**
 12月1日(月)、3日(水)
 創成学習スタジオ(徳島大学工学部共通講義棟6階)
 問い合わせ先:就職支援室 tel:088-656-7635
 E-mail:gkseisyu@jim.tokushima-u.ac.jp
- 第27回卒業後教育公開講座**
 12月6日(土)14:00~17:00 / 長井記念ホール(蔵本キャンパス)
 問い合わせ先:第三総務係 tel:088-633-7245
 E-mail:isysoumu3k@jim.tokushima-u.ac.jp
- 徳島大学企業合同説明会**
 12月22日(月)
 創成学習スタジオ(徳島大学工学部共通講義棟6階)
 問い合わせ先:就職支援室 tel:088-656-7635
 E-mail:gkseisyu@jim.tokushima-u.ac.jp

■「NPO法人徳島大学あゆみ保育園」開園

徳島大学は6月22日、蔵本キャンパスで「NPO法人徳島大学あゆみ保育園」の開園式を行いました。あゆみ保育園は、同大病院で働く看護師の授乳施設として昭和47年4月1日に設置されました。その後、施設利用者の範囲が拡大してきたため運用形態について検討を行ってきた結果、NPO法人化することとし、同保育園が設立されました。

開園式では、佐野NPO法人理事長の挨拶に続き、青野学長から「安心して子どもを預けられる保育園として発展していくことを願います。」と祝辞が述べられた後、テープカットが行われました。同保育園は床面積約335。利用対象者は同大学蔵本地区の教職員、大学院生等が養育する生後57日から小学校就学までの子どもで、定員は45名となっています。



■四川省出身の留学生に対し 授業料免除及び 災害支援金授与式を実施

徳島大学では、2008年5月12日に大地震が起きた中国・四川省出身の留学生全員の被害状況を調査した結果、学部生2名、大学院生5名、研究生2名の計9名が被害に遭っていることが判明しました。

被害状況は、「家が壊れて、危険住宅と認定され、親戚の家で避難している。母親がケガをした。」「家の壁にひびが入り、家具が破損した。」

「父親の仕事は待機状態である。」等でした。

徳島大学では、留学生に安心して勉学を続けてもらえるよう、学部生・大学院生の6名には、授業料(前期分)を全額免除とし、授業料免除の対象とならない研究生等の3名には、授業料(前期分)相当額を、徳島



大学学生後援会から災害支援金として給付しました。

後期分の授業料免除等についても、実施予定です。

6月20日(金曜日)に、学長室において、青野敏博学長から9名に対して、授業料(前期分)免除決定通知書及び災害支援金授与式を行いました。青野学長から見舞と励ましの言葉があり、学生代表から謝辞が述べられました。その後、現在の家族の状況や今後の勉学等について、青野学長ほか大学関係者と懇談しました。

■第59回四国インカレ開催 女子水泳競技で5連覇

第59回四国地区大学総合体育大会(四国インカレ)は、7月4日(金)から6日(日)までの3日間の日程で高知県を舞台に高知大学が当番大学となり、28大学・短大から約3600



名の学生が参加し、27競技に熱戦が繰り広げられました。

本学から23競技に422名(男子347名、女子75名)が出場し、女子が水泳競技で5連覇を達成。男子ソフトテニスでも優勝を果たしました。また、水泳競技(男子)、ソフトボール(男子)で第2位、準硬式野球、バスケ、ラグビー、剣道、体操、弓道、ボート(以上男子)、硬式庭球(女子)で第3位と好成績を残しました。

■徳島大学学長が モンゴル健康科学大学から名誉博士号の学位を授与

徳島大学青野敏博学長がモンゴル健康科学大学から名誉博士号の学位を授与されました。これは、モンゴル健康科学大学の発展に対する、青野学長や西野瑞穂徳島大学モンゴル健康科学大学名誉教授ら徳島大学関係者の学術交流の面での多大な貢献を賞賛するものです。



徳島大学とモンゴル健康科学大学は、2005年にそれぞれ医学部と歯学部間で部局間交流協定を締結し、教員や研究者そして学生の交流が一層盛んになりました。そして、2007年10月には大学間交流協定を締結し、今年度は薬学部間の学術交流の覚書が締結されました。

現在、徳島大学では、モンゴル健康科学大学から14名の留学生を医学部と歯学部の大学院に受け入れていますが、今後、薬学部への受入を含め、大学院生の受入をはじめ、研究者の学術交流が益々発展していくことが期待されています。

■オープンキャンパス 2008を開催

高校生を対象としたオープンキャンパスを、8月1日(金)「薬学部」、5日(火)「工学部」、6日(水)「総合科学部、歯学部」、7日(木)「医学部栄養学科・保健学科」、8日(金)「医学部医学科」の日程で開催しました。今年度は総合科学部文系や医学部保健学科を中心に参加者が増加し、全体では、県内外の高校生、保護者、高校教員等を合わせて、前年度より344人多い3,011人の参加がありました。各学部では、学部・学科紹介、入



学試験案内、施設見学をはじめとして、授業・実習の体験、研究内容紹介など、多彩な内容を準備し、本学のPRに取り組みました。

■第12回 科学体験フェスティバルin徳島を開催

徳島大学工学部は、子ども達が実際に科学実験等に参加することを通じて、科学の楽しさや不思議さを知ってもらおうと、毎年恒例となっている体験型イベント「科学体験フェスティバル」を徳島を8月9日(土)、10日(日)の両日、同学部構内で開催しました。



同フェスティバルは、子ども達の理科離れに歯止めをかけようとして平成9年度から始まり、12回目となる今年も「さわって、つくって、楽しい科学」をコンセプトに、同学部の各研究室をはじめ、県内の小・中・高等学校の教員や大塚製薬(株)、日亜化学工業(株)、富田製薬(株)といった県内の企業等から出展された48のブースとともに、小・中学生図画コンクール入賞作品展も開催しました。

マグネシウムの半球実験などの「真空のミステリー」や、SEM(電子顕微鏡)で身近な植物、昆虫等を観察する「ミクロミステリー」など子ども達は、歓声を上げていました。また、紙コップを使った「けんぴきょう」を作ってみようや「マイクروسコープで色々なものを見てみよう」、「クイズラリーで生き物の秘密を解明しよう」などは、子ども達にミクロの世界でのミステリーへの興味をもってもらおう契機となるテーマでした。

■県内高等学校との 連絡協議会を開催

同フェスティバルには、夏休み中とあって、今年も、2日間で8000人を超える多くの家族連れらが訪れ、大盛況でした。

同フェスティバルには、夏休み中とあって、今年も、2日間で8000人を超える多くの家族連れらが訪れ、大盛況でした。

徳島大学では、8月27日に「県内高等学校と徳島大学との連絡協議会」を徳島大学地域・国際交流プラザ(日亜会館)会議室で開催しました。

この連絡協議会は、高校教育と大学教育の現状及び改革の状況について相互理解を深め、大学においては、高校側からの提言等を教育の改善や大学改革に反映することを目的として開催しているもので、本年度で10回目となります。

協議会には高等専門学校協会教育課程研究会に所属する7校の校長、教務主任及び学内からは青野学長はじめ川上副学長、各学部教務委員長及び全学共通教育センター長等が出席し、「高校教育と大学教育の良好な接続について」大学全入時代における高大連携のあり方についてをテーマに、活発な意見交換が行われ、具体的課題の解決方策が提言されるなど非常に実り多い協議会となりました。

